



火山灰地

第837号

令和6年10月31日

〈第二小学校教育目標〉

- よく考え 進んで学習する子
- 明るく 思いやりのある子
- ねばり強く たくましい子

『自分たちが・自分たちで』

校長 佐々木 めぐみ

6年生が校内のあちらこちらのスペースに数名ずつ集まり、卒業アルバム用の写真撮影をしています。また、別の日の図工の時間には、校舎内の様子や校舎から見える風景画を描いています。そして、もう少ししたらきっと校長室の戸にコンコンと音がして、「卒業アルバムに載せるので、校長先生も文章を書いてください」と6年生の誰かがやってくるでしょう。学習発表会が終わると一気に、6年生が「卒業生」であることを意識し始めます。

さて、6年生が今年の学習発表会で披露してくれたのが劇「うた魂♪（うたたま）」です。今年度から「学芸会」ではなく「学習発表会」に変え、前期までの学びの要素を土台にする発表をしていくことになっており、それだけを基準に見れば「前期までの学びの要素はどこ？」と思われるほど、新しいものを詰め込んだ内容となっていました。しかし、6年担任団（福士・工藤・宮崎）によれば、林先生による理科の授業をはじめ、それまで培ってきた「主体的に学ぶ」という「資質」を土台に、短期間でさらに主体的な関わりで練習することにより、みんなが主役の大舞台を成功させる「能力」を花開かせたいという強い願いのもとに取り組んだと聞いています。アンケートで児童が選んだジャンルに合致する台本を教員同士の人脈を通じて担任が取り寄せ、劇中で歌う曲決め・役柄の選択・演出などは子どもたち自身が行いました。多くの歌を覚える必要があること、原曲キーが低く子どもが歌いにくい歌もあったことなど、6年生は苦戦を強いられたと思いますが、「自分たちが選んだ」という責任感が最後まで諦めずに臨む要因となったのではないかと見ています。与えられたものであったら、こうはならなかったように思います。

この度の学習発表会では、すべての学年で「歌」が取り入れられていましたが、児童公開日に6年生が届けてくれた「殻を破って歌うことが、自分と人の魂をゆさぶる」という熱いメッセージによって、残り2日間の練習により、6年生以外の学年も児童公開を超える歌声になりました。劇中何度も繰り返された「殻を破れ！」のせりふは、二小の今年の流行語大賞まちがちなしです。

歌のつながりで言いますと、10月の初めに富丘中学校で合唱コンクールが行われた際に全学年聴かせていただきました。学年が上がるごとにレベルアップし、歌声の美しさや各パートが溶け合うハーモニーの素晴らしさ、指揮者とピアノ伴奏者と合唱者の一体感など、感動して帰ってきました。小学生と中学生では発声の仕方やレベルは大きく違いますが、歌が好きで声をしっかり出せる二小っ子が富丘中学校でさらに磨かれ、心を開いて歌う姿が今後も脈々と続けば、それも小中連携の一步と言えるのではないかと考えています。

ここまで主に6年生のことを書いてきましたが、1年生から5年生のことにも触れたいと思います。1年生は劇チームとドレミチームに分かれ、担当した役割をそれぞれがみごとにやりとげました。最後は全員でのびのび歌う表情が素晴らしく、担任団も含めた一体感が感じられました。2年生は「見に来てくれた人を笑顔にする」と目標を立て、そのための演出にそれぞれが力を注ぎました。先生方からの情報では、「見ている人を笑顔にするには自分たちも思いきり楽しんで発表しなくちゃ」と考え、児童公開後の2日間の練習を有意義なものにしたそうです。3年生はとにかく一人一人に出番がありました。責任の重さに耐え少し照れながら発表する姿が印象的でした。「この子はこういうところでキラリと輝くのか！」と目を見張る場面がいくつもありました。4年生は各チームがあちらこちらに場所を確保して、練習を重ねました。タブレットで手本動画を流し、動きを録画して確認したり調整したりもしていました。ダンス・リコーダー・フラフープ・縄跳びなどのフォーメーションも自分たちで考え、オープニング動画メッセージ（複数人が言葉をつないでいく）やコーナーごと入れ替わる際に登場し、「どうぞ～」と次へ促す司会者たちも立候補で決まったそうです。ダブルダッチは、跳ぶ子は勿論のこと、あの縄を回せる子がいなければ叶わなかった種目です。そして、テーマの「感謝」は、ちょうど10歳になる4年生が保護者の皆様へ贈る「2分の1成人式」を意識してのことだったろうと思います。5年生は宿泊学習に引き続き、テーマに「5～『る』」を据えました。練習中に覗いてみると、学年実行委員を中心に「今日の練習メニューは…」と確認する姿がありました。児童公開を経てさらに細かな演出や発表の繋がりが円滑になり、その裏には「よりよくしよう」と互いに考えを出し合い高め合う場面があったと思います。学習発表会を通じて、5年生はまた一段階チームワークを高めたと感じました。

最後になりますが、富丘中学校の信定校長をはじめ、ご来賓の皆様には、本校児童への温かい拍手をありがとうございました。また、子どもたちにとっては大きな行事のたびに苦しんだり揺れ動いたり、決して良いことばかりではない状況もあったかと思いますが、そのような中で、支え励まし見守ってくださった保護者の皆様により感謝申し上げます。

学習発表会 大成功!

12月の行事予定

11月16日(土)、学習発表会が実施されました。昨年までの学芸会とは違い、今までに学習してきた「学び」を発表する場としての学習発表会でした。

どの学年も、国語や音楽、体育の授業で学習した成果を工夫して発表していました。



子どもたちが精一杯発表する姿に本当に感動しました。

温かい眼差しでご観覧いただいた保護者の皆様にも大変感謝しております。千歳第二小の保護者の皆様や地域の皆様のお力添えに大変感謝いたします。ありがとうございました。また、ご来賓の皆様も子どもたちへの温かい拍手本当にありがとうございました。



■卒業生が大活躍!

本校卒業で富丘中学校の2年生5名がキャリア教育の一環として千歳第二小学校で「職場体験」を実施しました。低学年と休み時間を利用して一緒にレクをしたり、中学校とはどんなところなのか6年生からの質問に答えたりしました。中学生5名からは、小学生だった2年前と比べ、ぐっと大人になった姿が見られました。



明治安田様より「未来世代応援アクション」の取組の一環として少年用サッカーボール2個の寄贈がありました。また、「すくすくのびのびアクション」

として災害時などで活用できるハンドメガホンを寄贈していただきました。

ありがとうございました。



日	曜	行 事 等	給食
1	日		
2	月	児童委員会 Pクリスマス飾り 心の教室 学校司書	○
3	火	P運営委員会 18:30~(役員会 18:00~)	○
4	水	遊ぼうDAY⑥ 心の教室 育成指導	○
5	木	学校司書 P登校指導6年 3年ガイドヘルプ体験	○
6	金	学校司書	○
7	土	土曜授業③ B日課3時間授業	×
8	日		
9	月	心の教室 学校司書	○
10	火		○
11	水	心の教室	○
12	木	学校司書 P登校指導6年	○
13	金	開校記念日	
14	土		
15	日		
16	月	児童委員会④ 清掃強化週間(~20日) 心の教室 学校司書	○
17	火	SC来校日	○
18	水	心の教室 育成指導	○
19	木	学校司書	○
20	金	B日課6時間授業 学校司書 6年バイキング給食 P登校指導6年	○
21	土		
22	日		
23	月	心の教室 学校司書 Pクリスマス片付け	○
24	火	A日課4時間授業 二小っ子集会	○
25	水	冬季休業(~1/14まで)	
26	木		
27	金		
28	土		
29	日	学校閉庁日 年末休業	
30	月	学校閉庁日 年末休業	
31	火	学校閉庁日 年末休業	

◆お知らせ◆

本年度の学校閉庁日は12月29日~1月3日および1月6日の計7日間になります。ご協力お願いいたします。

学校への欠席連絡は、googleフォームをご活用ください。

前日の16時以降から当日朝8時10分までにご連絡ください。

